

## In brief

# An overview of financial reporting developments

No. 2013-51  
December 23, 2013

## FASBが買戻契約プロジェクトについて 最終結論に至る

### 最新の動向

米国財務会計基準審議会 (FASB) は、12月18日の会議において、前回の会議におけるいくつかの暫定的な決定を最終化するとともに、他の決定については大幅な変更を行いました。FASBは、ダラーロール取引の会計処理に関する変更について先に進めないことを決定しました。また、2013年1月に公表した公開草案<sup>1</sup>の中で提案された「資産の質」を強調する開示を維持することを決定しました。

### 主な決定事項は?

FASBは、買戻契約プロジェクトの審議を終了し、以下を決定しました。

- **ダラーロール取引<sup>2</sup>:** FASBは、ASC860「譲渡及びサービス」における現行のガイダンスを修正しません。FASBは、ダラーロール取引に関する実質的支配モデル (effective control model) の中の「実質的に同じ (substantially the same)」規定の評価を明確にするための適用ガイダンスの提供について議論してきました。
- **満期レポ<sup>3</sup>:** 公開草案と整合的に、満期レポ取引は担保付借入として会計処理されることとなります。さらに、満期保有目的 (HTM) 有価証券の満期レポによって企業のHTMポートフォリオが汚染 (taint) されることはありません。
- **リパーチェス・ファイナンス<sup>4</sup>:** 公開草案と整合的に、FASBは、リパーチェス・ファイナンスの現行モデルを削除し、こうした買戻契約を当初の譲渡とは区別する会計処理を求めることを決定しました。現行のガイダンスに従うと、リパーチェス・ファイナンスの一環として締結された買戻契約については、当初の譲渡と「連動」したベースで会計処理を行い、単一の取引として分析することを求められる場合があります。結果として、買手は当該取引を購入と資金調達ではなく、デリバティブ金融商品として会計処理することとなります。

<sup>1</sup> 会計基準アップデート案「譲渡及びサービス業務 (Topic 860): Effective Control for Transfers with Forward Agreements to Repurchase Assets and Accounting for Repurchase Financings (資産の先渡買戻契約を伴う譲渡に係る有効な支配およびリパーチェス・ファイナンスの会計処理)」

<sup>2</sup> ダラーロール (売却・買戻) 取引とは、債務者が、企業 (この場合の担保権者) に対して現金と交換に MBS を譲渡し (この MBS は担保として機能する)、それと同時に、類似しているが必ずしも同一ではない MBS を将来日に借手から買戻す契約を締結するものです。

<sup>3</sup> 満期レポとは、指定された買戻日付が譲渡された金融資産の満期日である買戻契約です。

<sup>4</sup> リパーチェス・ファイナンス (買戻しを伴う資金調達) とは、資金調達取引の担保として取得した金融資産を当初の譲渡人へ再譲渡することを伴う、金融資産の売却です。

- **開示:** 追加の開示が要求されます。以下は、別個の新しい開示要求事項です。
  - 当初の譲渡を前提に同一の譲受人と締結した契約を通じて、譲渡人が譲渡した金融資産のリターンに対するすべてのエクスポージャーを実質的に保持する場合に、売却として会計処理される譲渡
  - 担保付借入として会計処理される買戻しおよび証券貸借 (security lending) 取引に係る資産の質についての情報

## 影響を受ける企業は？

本ガイダンスは、特定の買戻契約や類似の取引に従事する企業に影響を与えます。多くの場合は会計処理に変更は生じないと考えられますが、追加の開示が要求される場合があります。

## 発効日は？

本修正は、公開企業には、2014年12月15日より後に開始する事業年度およびその事業年度の期中報告期間に適用されます。その他のすべての企業には、2014年12月15日より後に開始する事業年度および2015年12月15日より後に開始する期中報告期間に適用されます。公開企業以外の企業で、2014年12月15日より後に開始する期中報告期間に要求事項を適用することを選択する企業を除いて、早期適用は認められません。

本修正は累積的影響額を用いるアプローチにより適用されます。

## 次のステップは？

本修正は2014年第1四半期に公表される見込みです。

---

*In brief* is designed to provide a timely, high-level overview of significant financial reporting developments. It is issued by the National Professional Services Group of PwC. To access additional content on financial reporting issues, register for CFOdirect Network ([www.cfodirect.pwc.com](http://www.cfodirect.pwc.com)), PwC's online resource for financial executives.

© 2013 PwC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC Network and/or one or more of its member firms, each of which is a separate legal entity. Please see [www.pwc.com/structure](http://www.pwc.com/structure) for further details.

This content is for general information purposes only, and should not be used as a substitute for consultation with professional advisors.